

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成22年11月4日(2010.11.4)

【公開番号】特開2009-124601(P2009-124601A)

【公開日】平成21年6月4日(2009.6.4)

【年通号数】公開・登録公報2009-022

【出願番号】特願2007-298590(P2007-298590)

【国際特許分類】

H 04 N 9/04 (2006.01)

H 04 N 1/60 (2006.01)

H 04 N 1/48 (2006.01)

G 06 T 1/00 (2006.01)

【F I】

H 04 N 9/04 B

H 04 N 1/40 D

H 04 N 1/46 A

G 06 T 1/00 5 1 0

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月15日(2010.9.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数色のカラーパッチを有するチャートを撮影レンズにより撮影して、カラープロファイル作成用のカラーパッチ信号を得る撮像装置であって、

前記チャートの種別を特定する特定手段と、

前記撮影レンズの焦点距離を取得する取得手段と、

前記焦点距離に基づいて、前記チャートの種別に対する撮影距離を決定する決定手段と、

前記撮影距離を報知する報知手段と、

を有することを特徴とする撮像装置。

【請求項2】

前記特定手段は、選択可能な複数のチャート種別のうち、ユーザ指示に応じて前記チャートの種別を選択することを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項3】

前記報知手段は、ファインダに前記撮影距離を重ねて表示することを特徴とする請求項1または2に記載の撮像装置。

【請求項4】

さらに、前記ファインダの視野範囲に前記チャートの位置指標となるチャート撮影枠を表示するファインダ表示手段、

を有することを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載の撮像装置。

【請求項5】

さらに、チャート撮影モードを設定するモード設定手段を有し、

前記特定手段、前記取得手段、前記決定手段、および前記報知手段は、前記チャート撮影モードが設定されている場合に機能することを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1

項に記載の撮像装置。

【請求項 6】

複数色のカラーパッチを有するチャートを撮影レンズにより撮影して、カラープロファイル作成用のカラーパッチ信号を得る撮像装置の制御方法であって、

特定手段が、前記チャートの種別を特定する特定ステップと、

取得手段が、前記撮影レンズの焦点距離を取得する取得ステップと、

決定手段が、前記焦点距離に基づいて、前記チャートの種別に対する撮影距離を決定する決定ステップと、

報知手段が、前記撮影距離を報知する報知ステップと、

を有することを特徴とする撮像装置の制御方法。

【請求項 7】

コンピュータを、請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の撮像装置が有する各手段として機能させるためのコンピュータプログラム。

【請求項 8】

請求項 7 に記載のコンピュータプログラムを格納したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。